



COMPANY PROFILE

BNY Mellon・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

<2019年1月版>

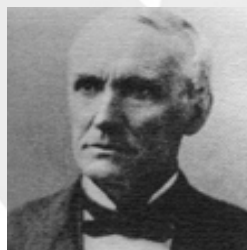


歴史と実績ある米国屈指の名門銀行の融合により誕生した 世界最大級の総合金融会社

BNYメロンは、2007年に旧ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・カンパニー・インク(1784年設立)と旧メロン・フィナンシャル・コーポレーション(1869年設立)が合併してできた会社です。両社はともに米国の金融業草創期から100年以上にわたる歴史を持ち、資産運用、アセット・サービスにおいてそれぞれ高い評価を得ています。1980年代以降、BNYメロン・グループの資産運用部門は運用会社の設立および買収を通じて成長を続け、BNYメロン・グループは現在、伝統的なパッシブ・マネジャーからヘッジファンドまでそれぞれ専門性を持った複数の運用会社を傘下に有しています。



バンク・オブ・ニューヨーク*1 創業者
アレクサンダー・ハミルトン



メロン銀行*2 創業者
トーマス・メロン



米国の10ドル紙幣
(アレクサンダー・ハミルトン)



BNYメロン本社ビル

*1 バンク・オブ・ニューヨークは旧ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・カンパニー・インクの前身となった銀行です。

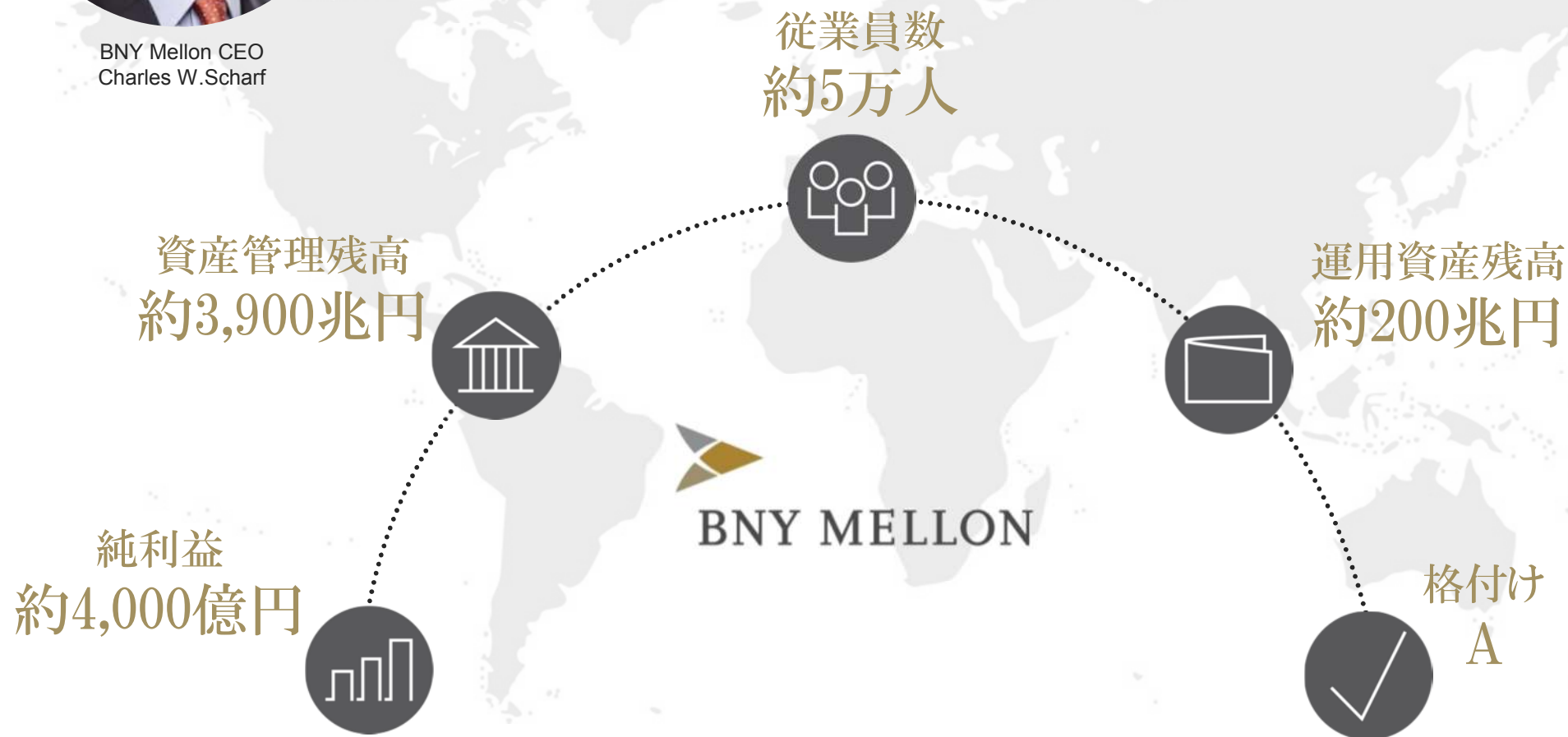
*2 メロン銀行は旧メロン・フィナンシャル・コーポレーションの前身となった銀行です。



BNY Mellon CEO
Charles W. Scharf

世界最大級の金融グループ BNYメロン

BNYメロンは、世界の100を超える市場で機関投資家、企業、および個人投資家のお客様に、主に資産の運用と管理に関するサービスを提供するグローバルな金融グループです。BNYメロンの運用資産残高、保護預かり・管理資産残高は世界最大規模の残高を誇ります。



※BNYメロンは、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン・コーポレーションのコーポレート・ブランドです。
※上記数値は2018年9月末時点、1米ドル=113.57円で換算した概算値です。なお、純利益は2017年度の水準です。格付けはS&Pによるものです。
出所: BNYメロン、ブルームバーグ



BNYメロンのマルチブティック型資産運用

BNYメロンは、常に時代に即し、お客様のニーズに的確にお応えできるよう多彩な運用手法をご提案いたします。グループ傘下の複数の運用会社が、独自の商品開発力と運用能力を発揮し、さまざまな資産クラス、運用スタイル、顧客層を対象にお客様のニーズに直結した金融サービスを幅広く提供いたします。BNYメロン・グループの広範囲にわたるさまざまな運用戦略は、世界各国の投資家から高い評価を得ており、総運用資産は約200兆円に及びます。

機関投資家向け運用資産額(全世界)

ランク	運用会社
1	ブラックロック
2	バンガード・グループ
3	ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ
4	BNYメロン・インベストメント・マネジмент*
5	リーガル&ジェネラル・インベストメント・マネジмент
6	フィデリティ・インベストメンツ
7	JPモルガン・アセット・マネジмент
8	アムンディ
9	ウェリントン・マネジмент・グループ
10	プルデンシャル・ファイナンシャル

* BNYメロン・インベストメント・マネジментはBNYメロン・グループの資産運用部門です。
出所: Pensions & Investments、データ: 2017年12月末現在

ブティックの主な投資対象による分類



※上記分類は各運用会社(ブティック)の主な投資対象による分類であり、各運用会社の投資対象を限定するものではありません。

※各運用会社の詳細については、4ページをご覧ください。

BNYメロンのブティックのご紹介

	<p>グローバルなサブ・インベストメント・グレード・デットの運用マネージャー 332億米ドル(約3.8兆円) 本社: 英国-ロンドン</p>	 <p>グローバル・テーマの枠組みをベースとしたアクティブ株式・債券運用 675億米ドル(約7.7兆円) 本社: 英国-ロンドン</p>
	<p>ブラジル・マルチストラテジー、ロング/ショート、株式・債券に特化 26億米ドル(約3,000億円) 本社: ブラジル-リオデジャネイロ</p>	 <p>直接投資及びファンド・オブ・ファンズによるプライベート・エクイティのスペシャリスト 132億米ドル(約1.5兆円) 本社: 米国-ニューヨーク</p>
	<p>債券とクレジット・ソリューション、ファンダメンタルズに基づくアクティブ株式運用や定量的戦略 5,688億米ドル(約65.0兆円) 本社: 米国-ボストン</p>	 <p>グローバル株式運用 696億米ドル(約7.9兆円) 本社: 英国-エディンバラ</p>
	<p>マネー・マーケット及び短期デュレーション戦略の充実したラインナップ 2,141億米ドル(約24.3兆円) 本社: 米国-ニューヨーク</p>	 <p>ファンダメンタルズに基づくアクティブ株式運用 日本株式に特化し、オールキャップ、スモールキャップ等に加え ウーマノミクス戦略も有する 約1,800億円 本社: 日本-東京</p>
	<p>LDIのリーダー、債券、マルチアセット、絶対リターン、スペシャリスト・株式ソリューション 7,873億米ドル(約89.0兆円) 本社: 英国-ロンドン</p>	<p>総運用資産*2: 1.8兆米ドル (約200兆円)</p>

※上記数値は2018年9月末時点、1米ドル=113.57円で換算した運用残高です。

※上記運用会社(ブティック)は、BNYメロン・グループの運用会社のうち、BNYメロン・インベストメント・マネジメント部門を通じて資産運用サービスを提供しているものを掲載しています。

*1 BNYメロン・キャッシュ・インベストメント・ストラテジーズはザ・ドレイファス・コーポレーションの運用部門です。

*2 総運用資産には、上記の運用会社の他、BNYメロン・ウェルス・マネジメント等の運用資産を一部含みます。また、四捨五入の関係上、各運用会社の運用資産の合計値とは必ずしも一致しません。

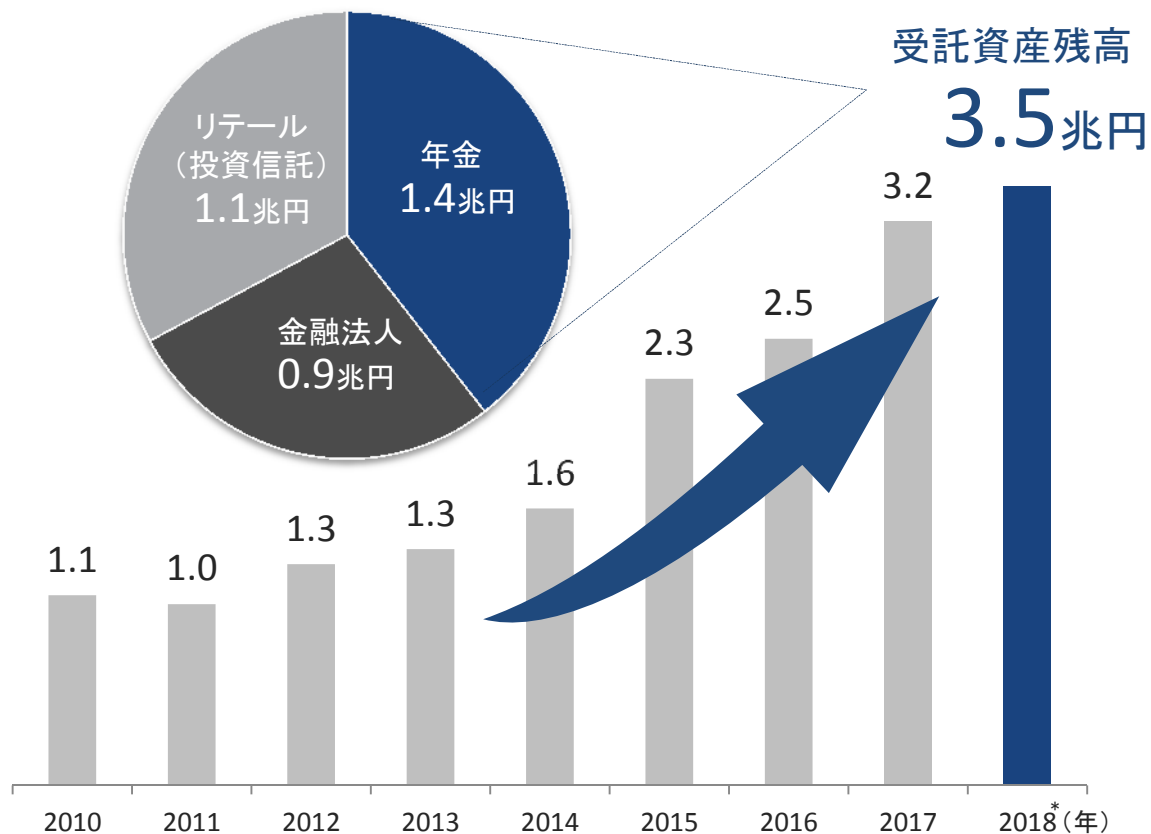


日本におけるBNYメロンの資産運用ビジネス

日本のBNYメロン・アセット・マネジメントでは、グローバルの各ブティックおよび日本株式運用チームを通して、投資信託委託業務および投資顧問業務にて多くのお客様の資産の運用を任されています。日本におけるこれらの受託資産残高は2018年9月末時点で3.5兆円にのぼります。

日本における受託資産残高推移

(2010年～2018年*)



BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパンの沿革

1998年11月30日	投資顧問業者の登録(関東財務局長 第828号)
1999年12月9日	投資一任契約に係る業務の許可取得(金融再生委員会 第21号)
2000年5月18日	証券投資信託委託業の許可取得(金融再生委員会 第28号)
2003年10月6日	初の年金投資一任契約受託
2006年3月7日	公的年金投資一任契約受託
2007年9月30日	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第406号
2007年11月1日	社名をメロン・グローバル・インベストメンツ・ジャパン株式会社より BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社に変更



当社の所在するビル
(丸の内トラストタワー本館)

※各部門の受託資産残高の合計値は四捨五入の関係上、必ずしも受託資産残高合計と一致しません。また、受託資産残高には、投資一任/投資助言、公募投資信託、私募投資信託、その他(付随業務等)を含みます。

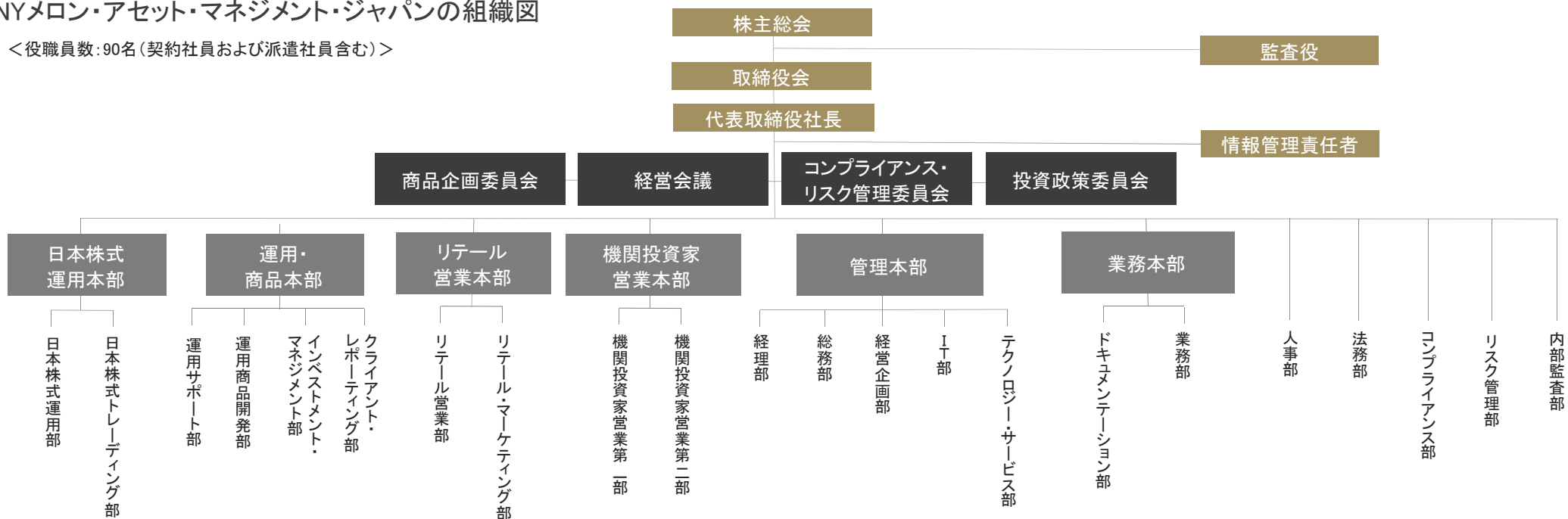
* 2018年9月末時点

BNYメロン・グループの組織図



BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパンの組織図

< 役職員数: 90名 (契約社員および派遣社員含む) >



- 当資料は、BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が情報提供を目的として作成した資料であり、一般投資家への投資勧誘等を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。
- 当資料に掲載されている記載事項は、特に断りのない限り当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに今後変更されることがあります。
- 本文中で紹介している運用戦略は、値動きのある有価証券などに投資し、また為替リスクもありますので、元本及び利息の保証はありません。
- 本資料の中にはBNYメロンの関連会社が作成した資料をBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が翻訳したものも含まれます。



BNY MELLON

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館12階

金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第406号

[加入協会] 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

<http://www.bnymellonam.jp>

<http://www.bnymellon.com>